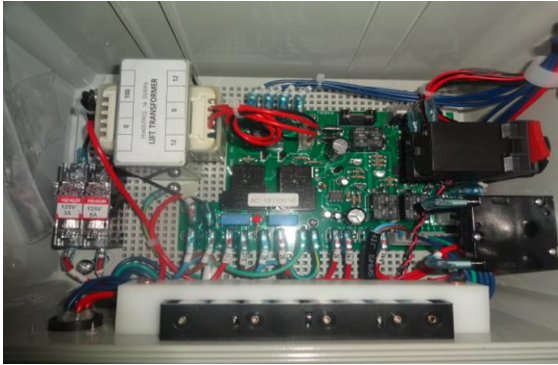
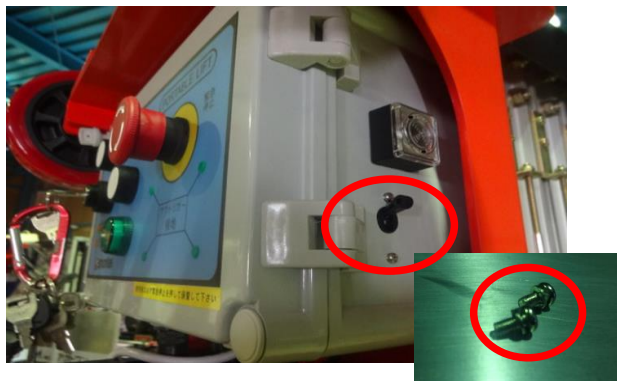


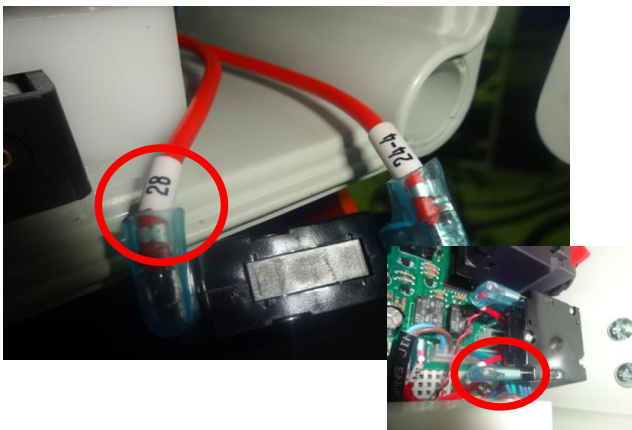
◆参照資料\*2 UL-Eリフト モーター故障診断手順



NO. 01
工種 下部操作BOX内
※作業を開始する前には 必ず電源を切りコンセントを抜い た状態で作業を行って下さい。



NO. 02
工種 ブレーカー①
下部操作BOXの右側面に ブレーカーがあります。 ネジ二箇所で止まっています。 ブレーカーを取り外して下さい。



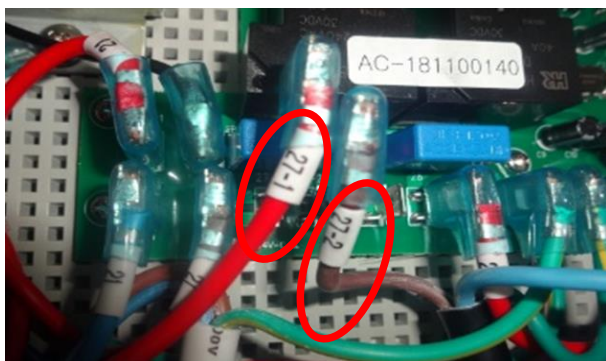
NO. 03
工種 ブレーカー②
ブレーカーは(24-4)と(28)の 配線がついています。 (28)の端子を外して下さい。



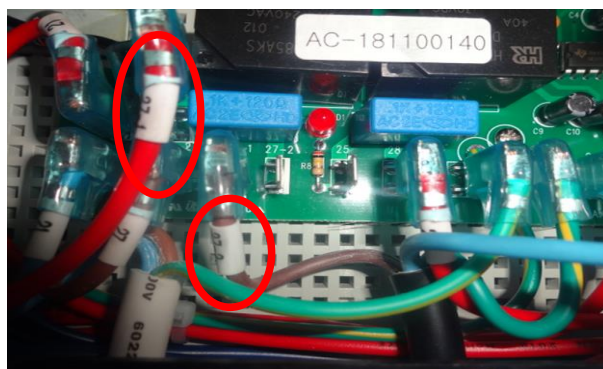
NO. 04
工種 基板配線①
下部操作BOXの基板左下辺り 左から(21)(27)(27-1) (27-2)(25)(28)の配線があります。



NO. 05
工種 基板配線②
基板の(25)を外し ブレーカーの(28)側へ刺して下さい。 ※この時(25)の配線は短いので ブレーカー側を近づけて下さい。
-----
-----



NO. 06
工種 基板配線③
基板の(27-1(赤)) (27-2(茶))を 外して下さい。
-----
-----



NO. 07
工種 基板配線④
基板の(27-1(赤))の場所に (27-2(茶))を付けて下さい。
-----
※(27-1(赤))の配線は外したまま
-----



NO. 08
工種 確認
ブレーカーをOFFにした状態で 電源を入れアトリガーをセットし 動作できる状態にして下さい。
-----
-----

※この時にブレーカーがONの状態ですと電源が入った時にモーターが動き出します。  
事故を防ぐ為にもブレーカーをOFFにし電源を入れブレーカーをONにしモーターが回り

ここでモーターが動き出すとモーターの故障ではない事が確認できます。